



むらさん

第9号

発行者

山形県立村山産業高等学校
PTA 広 報 委 員 会

印 刷

中央印刷(株)村山支店
TEL 0237(55)3700

グローバル・リンク・シンガポール



新入生宣誓 海老名俊輔



村産校舎



「挑戦する心」～開校5年目～



野球全校応援



入学式在校生による校歌紹介



入学式

確実に少子化が進み本校生徒が四十代になるころは、人口が今より半分以下になるだろう。

こうした現状を深刻に考えている流通ビジネス科の生徒たちは、村山市役所の職員から現状と課題を伺い、生徒の目線で村山市内の商店街を活性化しようとマーケティング調査や統計分析し、課題を克服するためのアイデアが全国高等学校観光選手権に三年



村産生による村山市に未来はあるか？

校長 榎 誠 司

連続ノミネットされた。全国出場三回目となれば、内容も本格的であり、海外の観光客を対象に村山の文化と魂を伝えようと米沢から「やまがた愛の武将隊」の皆さんを本校にお招きし、侍の志を直接生徒に伝えてくださった。きつと全国大会では、村山武将隊として村山市の未来が多くの観光客で賑わうことに想いを馳せ、戦ってくるだろう。これが村産生の魂である。



つながりを大切に

PTA会長 大河原 裕之

日頃よりPTA活動に対し、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

平成二十六年度に開校した村山産業高校も、早いもので五年目を迎えました。挑戦と変化を目標し、豊かな人間性とグローバル化に対応できるように知識や技術を習得する、他校にはない実業高校ならではの取り組みは素晴らしいと思います。特に農業・工業・商業一体となつて立ち上げた酒米プロジェクトは、メディアにも取り上げられ注目されています。私達保護者

も子どもたちに負けないように、PTA活動を通じて先生方や地域の方々と交流し、つながりを持って共に学ぶことが出来れば、頑張る子どもたちを支え続けられるのではないのでしょうか。研修会でPTAは地域生涯学習任意団体だと聞いたことがあります。学校と家庭お互い連携し、地域とのつながりを大切にして地域振興・地域貢献目指して頑張つて参りましょう。

今年一年どうぞ宜しくお願い致します。

東北地区高P連郡山大会

齊藤 茂

第六十七回東北地区PTA連合会郡山大会が、七月五・六日、総勢千五百名程の参加者で開催されました。

初日の情報交換会での福島県立あさか開成高校フラー・タヒチアンダンス部、大会当日の高校生発表、県立瑞工業高校生の和太鼓部、郡山商業高校生のチアリーディング部の演技など、とても元氣な活動を見せていただきました。

研究協議では、各校の特色あるPTA活動に加えて、少子化に伴う生徒の減少、PTA総会の出席率低下など問題提供がされて、どの高校も同じ悩みを抱えていると思いました。来年は、山形県での大会です。

県高P連研修会

PTA会長 大河原裕之

六月八日、第六十五回県高PTA連合会研修会が長井の地で開催されました。

今年度は研究発表校に当たっていたため、東北地区を代表して発表してきました。内容は学校概要や特色ある学校の取り組み、PTA活動などです。中でも「酒米プロジェクト」に関しての発表時には「花ひかり」を持参して披露するなど工夫しました。教育懇談会時には、発売前の「第二弾花ひかり」を各テーブルに準備し試飲していただきました。沢山の先生方・PTAの皆さんに美味しいと言ってもらえ、有意義な研修会となりました。



壮行式



部活動紹介



生徒総会



部活動紹介



クラスマッチ

生徒会長 石山 芽

生徒会では、六月と七月に「ともしびプロジェクト」を開催しました。ろうそくを手作りすることで温かみのある企画となり、生徒の絆を深めることに繋がったと感じています。

また、常時活動の挨拶運動では、明るい挨拶を届けることを目標に取り組んでいます。これからの学校生活も有意義なものになるよう、生徒会全員で活動していきますので、ご協力よろしく願います。

農業経営科

八月二十三、二十四日に開催される日本学校農業クラブ東北連盟大会に、プロジェクト発表I類で作物班、意見発表I類に三年の奥山修平君、農業情報処理競技に三年の小野優史君と二年の片桐百恵さんが、見事に県予選を勝ち抜き出場権を得ることができた。

この他にも、農業部バイテク班の一員としてプロジェクト発表会に出場する生徒が二、三年生とも数名ずつおり、日頃の農業学習の成果が着実に表れてきた結果であると受け止めている。この中から、一人でも多くの者が全国大会へと駒を進めて欲しいと願わずにはいられない。

さて、農場はいよいよ収穫の秋を迎える。イネをはじめ、ブドウやリンゴ、西洋なしといった果物類、そして夏野菜から秋野菜へと続く。干ばつと酷暑の夏も一段落し、朝晩はめっきり



涼しくなってきた。しっかりと良いものに仕上げ、地域の方々から喜ばれる農作物を今年も提供していきたいものである。

学科長 後藤 肇

農業環境科

六月に行われた農業クラブ県大会平板測量競技会において、最優秀賞および優秀賞を農業環境科の三年生が受賞した。今後は、東北大会・全国大会に出場する。また、八月には農業クラブ東北大会平板測量競技会が本校を運営校として開催され、次年度は全国大会の運営を行う。六月に行われた県大会では、二年生を中心として運営を行い、一人一人が自らの役割をしっかりと果たし、滞りない大会運営がなされた。今後とも大会運営、競技への参加と様々な面で学科生徒の活躍に期待したい。



学科長 廣瀬 僚太

機械科

機械科は、新入生が二十六名と大幅に定員を割ってしまいました。昨年度は、進路も一〇〇%内定させ、かつ村山産業高校になって、初めて山形大学に合格者を出し、資格取得においては技能検定合格者二級四名、三級三十三名と大幅に躍進しています。PR活動においても、出前铸造や地元小中学校への校章楯の贈呈を行っており、ホームページの更新は、四十八回も行いました。……にもかかわらず、どうしても人気がないのでしょうか。機械科は3Kの学科と思われるのでしょいか？ ……「ぼやき」はこのくらいにして、以上のような活動を昨年度は行ってきました。

中でも特筆すべきは、技能検定二級の合格者です。二級機械検査に、小杉悠雅君、後藤光君、下山宏樹君の三名



(卒業生)、二級シーケンスに、板垣陽地君(三年在学)が合格しました。普通三年生は、進路が内定するとあまり勉強しなくなるのですが、四人とも放課後遅くまで資格取得の勉強をしていました。努力すれば報われる……ですね。

学科長 山科 尚史

電子情報科

電子情報科は電子の基礎知識を学び、ロボットの製作・ゲームづくり・エネルギーの学習を通してまちづくりに貢献しています。「電子で元氣なまちづくり」が電子情報科のキャッチコピーです。本校の電子情報科を卒業すると国家資格である工事担任者DD3種の基礎科目が免除になります。山形県内の高等学校で本校の電子情報科だけが認定校に指定されています。

学科長 本木 伸秀

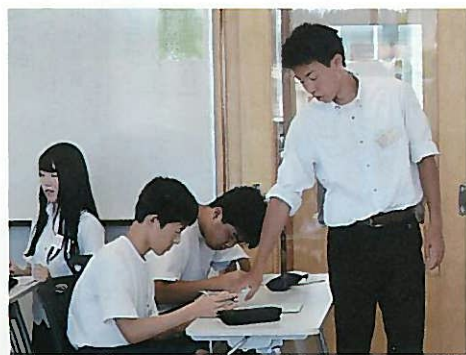


流通ビジネス科

私達流通ビジネス科は、日々資格の取得や学習に取り組んでいます。簿記検定や電卓検定など多くの検定に合格すること、そして一級取得を目標に頼りがいのある先生と友人達と共に努力を積み重ねています。県内でも検定の合格率は高く、努力が報われていると感じています。

資格の取得だけではなく、広告などの授業で実際に商品の広告を作っています。広告など作ったものは掲示されていますので、是非ご覧下さい。私達は、充実した環境で学習できています。それぞれの目標を達成できるよう、これからも頑張っていきたいです。

三年 高木愛梨沙



酒米プロジェクト



酒米プロジェクトは、本校の持つ特性（農・工・商の連携）を最大限に発揮できるよう、且つ、地域の企業との連携や同窓生、PTAとの繋がりを考慮して、学校をあげての商品づくりプロジェクトとして昨年度から取り組みを始めたものです。

農業科の生産技術コースで栽培した酒米を使い、地元企業の（株）六歌仙様のご協力を得て日本酒を醸します。この際に、加工流通コースの生徒は醸造の現場を見学するとともに、先輩である村山農高卒の社員の方のご指導の下、糧入れ等の仕込み作業を体験させていただきました。

できあがった酒は、ボトルリングしてラベルを貼付し商品化されるわけですが、ボトルの選定とラベルのデザインは流通ビジネス科が担当しました。酒名の決定に際しては、生徒会が中心となって全校生に公募、「花ひかり」と決定しました。

そして、「花ひかり」の発売に向け、機械科ではサンドブラスト加工による猪口を、電子情報科ではレーザー加工

機による首掛けを製作しました。

こうして誕生した「花ひかり 純米吟醸生」は、発売からの三日間で六百本を完売。その後も販売元の（株）六歌仙様には、保護者や同窓生の方々から数日にわたって一日に三十本を超える問合せをいただき、正に嬉しい悲鳴だったと伺っております。

現在は火入れした「純米吟醸酒」一五〇〇本を一般の酒店さんで販売、そして九月末か十月の頃には「純米吟醸ひやおろし」千本を発売の予定です。社長の松岡様からは、売り上げの一部を本校の産業教育協力会にご寄贈いただける旨のお話をいただいております。保護者の皆様、是非、子どもたちの学習の成果であるこの酒をご賞味ください。



農業経営科

三年 押野 寧々

私達、農業経営科生産技術コースでは、昨年度から酒米の栽培に取り組んできました。昨年は「出羽の里」の播種から収穫までの作業を行いました。特に除草や水管理などの水田管理に力を入れました。その結果、全量一等米を生産することができ、私達にとつて栽培への大きな自信となりました。

今年度は、品種を「山酒4号」に変更し栽培することになりました。品種変更に伴い、昨年よりも更に徹底した水田管理が重要になってくると思います。

私達は、高品質な酒米生産を目標とし、これから

も日々の実習に励んでいきたいです。



電子情報科

三年 上野 翔平

私達の学科では、この酒米プロジェクトにおいてお酒の

瓶につけるキーホルダーの製作をしました。

主に製作をしたのは卒業した先輩方が中心でした。私達はこの事業を引継ぎ、キーホルダーの作り方の基本から勉強しています。オープンスクールや公開講座でもキーホルダーを製作しました。花ひかりを購入していただいた方に喜んでいただけるような、かっこいいデザインのキーホルダーをつくりたいと思っています。



機械科

学科長 山科 尚史

横校長先生から酒米プロジェクトの話聞き、機械科はサンドブラストで「校章」と「花ひかり」のロゴマークをあしらったオリジナル猪口の製作に取り組みました。

何よりも焦ったのは、「花ひかり」のロゴマークです。酒ビンのラベルのデザインが決まってからと思いましたが……なかなか決まらず。締切の十二月を迎えてしまいまし



た。待ちきれなくなり、書道の藤井先生にお願いして「花ひかり」の文字を書いてもらいました。

デザインが決まってから大量生産に入りましたが、担当した工業部機械班の生徒には大変な苦勞をかけました。一個一個にシールを貼り、サンドブラストして包装する作業が延々と続きました。親指と人差し指の爪がすり減って指先がヒリヒリしてきました。それでも頑張って二百個完成させ、三月一日の卒業式の日試験販売することが出来たのは嬉しい限りです。次の日の新聞記事を見て、やって良かったと思います。苦労した生徒に報いるために、さりげなく包装紙の中に生徒の写真を入れました。

六月からの一斉販売、好調の様です。こんな形で本校の農・工・商&地元企業の連携したものづくりが出来たことは、今考えると校長先生の良アイディアだったなと思います。

部活動紹介【運動部編】

硬式テニス部

我々硬式テニス部は、団体、個人共に、県大会でより多くの勝利を掴むことを目標にして、日々部活動をしています。この目標を実現するために、部員全員で協力して頑張っています。応援よろしくお願いします。



山岳部

私達山岳部は週末になると県内の山もちろん県外の山々に数多く登ります。そこで見る絶景は本当に最高です。また、五年連続インターハイ出場という記録を更新中です。今年も昨年の先輩に負けないように上位入賞を目指します。



陸上競技部

今年度、有望な新入部員を迎え、各自が自らの目標達成に向けて頑張ってきました。

私たち三年生は、

後輩のみんなを引っ張っていけるほどの力はありませんでしたが、部としては二年ぶりに東北大会出場者を輩出することができ、大変嬉しく思っています。



野球部

野球部は毎日の練習の成果もあり、夏の大会では村産として初の一勝をあげることができました。チーム目標である「全国制覇」に向け、後輩達がより力を付けて練習に取り組んでくれることと思います。これからも応援よろしくお願いします。



男子ハンドボール部

私たち男子ハンドボール部は二年生五人、一年生九人の合計十四人で活動しています。部員全員が初心者ですが、日々の練習に一生懸命に取り組み上達しています。インターハイ出場を目指し、



全員で頑張っています。

女子バレーボール部

私達は、少ない人数で一勝を目標に日々の部活動を頑張っています。バレーボールの技術向上だけでなく一人一人の心身も鍛えています。限られた時間の中で、全員が心を一つにして目標に向かい、いろいろなことにチャレンジしています。



柔道部

私達柔道部は、十三人で活動しています。練習は辛い時もありますが、みんな仲が良く楽しい部活です。三年生が引退し寂しくなりましたが、これから上位大会入賞を目指して頑張っていきます。



自転車競技部

私達自転車競技部は、県大会で総合優勝し、東北大会へ臨みました。惜しくも男子は全国大会を逃しましたが、女子でイン



ターハイ出場を決めました。今後の大会では成果を残せるように、日々の練習に力を入れています。

男子バスケットボール部

私達バスケットボール部は、二年生八人、一年生五人、マネージャー二人で活動しています。私達は県大会ベスト8を目標に、日頃の練習で仲間同士切磋琢磨しながら活動しています。



卓球部

私達卓球部は、県大会出場を目標に練習に取り組んでいます。そのため、自分の弱点を克服できるようにお互いに指摘し合いながら、お互いの技術向上に取り組んでいます。限られた時間を有効に使い、飛躍していきます。



剣道部

剣道部は四月まで男子三名女子二名で活動を行い、四月より一年生男子が四名加入し、



地区総体では男女とも団体三位という結果を残しました。三年生は六月で引退となりましたが「切磋琢磨」しあいながら頑張ります。

女子ハンドボール部

私達女子ハンドボール部は、七人で活動を行っています。ハンドボールは七人で行う競技です。七人揃って試合に出場できることに感謝をし、学校で一番明るい挨拶のできる部活動を目指し、元氣よく活動しています。



サッカー部

新チームとなったサッカー部は、一年生三人、二年生十一人、マネージャー一人の総勢十五名で活動しています。人数が少なく大変な部分もありますが、リーグ戦や新人戦、総体に向けて日々の練習に頑張っています。





村産ギャラリー



前期部活動結果報告

●陸上競技部

【地区総体】

- 100m 1位 細谷 龍聖
- 200m 1位 細谷 龍聖

- 【県総体】
- 砲丸投げ 2位 多田 直黄
- 【国体山形県予選】
- 砲丸投げ 2位 多田 直黄

- 【自転車競技部】
- 【県総体】
- 男子 1位 多田 直黄

- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄

- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄

- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄

- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄

- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄

- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄

- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄

- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄

- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄

- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄

- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄

- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄

- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄

- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄
- 男子 1位 多田 直黄

- 個人ロード・レース(34・2km) 2位 内田 千穂
- 【東北高等学校選手権】
- 女子 2位 内田 千穂

- 【東北高等学校選手権】
- 女子 2位 内田 千穂
- 女子 2位 内田 千穂

- 【東北高等学校選手権】
- 女子 2位 内田 千穂
- 女子 2位 内田 千穂

- 【東北高等学校選手権】
- 女子 2位 内田 千穂
- 女子 2位 内田 千穂

- 【東北高等学校選手権】
- 女子 2位 内田 千穂
- 女子 2位 内田 千穂

- 【東北高等学校選手権】
- 女子 2位 内田 千穂
- 女子 2位 内田 千穂

- 【東北高等学校選手権】
- 女子 2位 内田 千穂
- 女子 2位 内田 千穂

- 【東北高等学校選手権】
- 女子 2位 内田 千穂
- 女子 2位 内田 千穂

- 【東北高等学校選手権】
- 女子 2位 内田 千穂
- 女子 2位 内田 千穂

- 【東北高等学校選手権】
- 女子 2位 内田 千穂
- 女子 2位 内田 千穂

- 【東北高等学校選手権】
- 女子 2位 内田 千穂
- 女子 2位 内田 千穂

- 【東北高等学校選手権】
- 女子 2位 内田 千穂
- 女子 2位 内田 千穂

- 【東北高等学校選手権】
- 女子 2位 内田 千穂
- 女子 2位 内田 千穂

- 【東北高等学校選手権】
- 女子 2位 内田 千穂
- 女子 2位 内田 千穂

- 【東北高等学校選手権】
- 女子 2位 内田 千穂
- 女子 2位 内田 千穂

- 【東北高等学校選手権】
- 女子 2位 内田 千穂
- 女子 2位 内田 千穂

- 【東北高等学校選手権】
- 女子 2位 内田 千穂
- 女子 2位 内田 千穂

- 【東北高等学校選手権】
- 女子 2位 内田 千穂
- 女子 2位 内田 千穂

●ビジネス部

- 【山形みやげ高校生スイーツコンテスト】
- 山形県知事賞
- 村山産業高校ビジネス部商業研究班

- 【山形県学校農業クラブ連盟】
- 【平板測量競技】
- 最優秀 村山産業高校Bチーム

- 【平板測量競技】
- 最優秀 村山産業高校Aチーム
- 【家畜審査競技個人部】

- 【家畜審査競技個人部】
- 優秀 赤塚 利紗
- 【農業情報処理競技】

- 【農業情報処理競技】
- 最優秀 小野 優史
- 優秀 片桐 百恵

- 【意見発表会】
- 優秀 奥山 修平
- 優秀 布川 和樹

PTA広報委員前期第九号のメンバー

- 広報委員長 高橋賢治
- 永岡 賢 阿相 好和
- 板垣 直希 笹原 健夫
- 斉藤 雄一 矢口 匡彦
- 佐藤 良信 笹崎 陸
- 高橋 重義

あとがき

「むらさん」通して第九号、前期の活動内容を発行することが出来ました。酒米プロジェクトと少しでも分りやすく学校での出来事を紹介出来ました。お忙しい中、原稿依頼を引受けてくださった、先生、PTA、生徒、広報制作してくださった皆様に感謝申し上げます。